

国民年金加入の日

は日の人成

わが国では、二十歳になると、成人として多くの権利が認められあわせていろいろな義務を負うことになります。国民年金に加入するののもその一つです。

若い人にとつて、年金の話は、遠い老後のことと考えられるかも知れません。しかし、老後の年金はもちろん、永い人生にはいろいろな出来事があります。マイカー運転で重傷を負ったとき、一家の働き手が死んだとき、い

としい子が孤児となつたときなど、国民年金から障害年金、母子年金、遺児年金、寡婦年金といろいろな年金が支給されます。こう考えると、国民年金へ加入するのは、あなたの生涯安全計画のパスポートを手にする事です。国民年金への加入手続は、印鑑をもつて役場福祉係に出向いて、必要な事柄を記入するだけで済みます。二十歳のあなたは、あなたの将来のため、この加入手続きを早くすませましょう。

稲作機械化の方向と

融資の扱い

●機械化の現状

基幹作物である稲作は実用的な田植機や収穫機の開発によつて、技術的には機械化一貫体系が完成し、労働生産性の向上と経営規模の拡大が期待されるようになっていきました。耕耘機は乗用トラクターへ、バインダーはコンバインへ移行しつつあります。ますます馬力アップし、自動車のようにモデルチェンジによつて買い替えなくてはならないような状況です。早く兼業に出るため性能のよい大型の機械を購入する。たとえ二反三反の小規模農家までが採算を度外視して農機具の一式を装備し、機械によつて省力化された労働力は、農業

内部で利用されることはほとんどなく、兼業化を促進しておりその結果、栽培管理の粗放化、地力の低下、麦作等の裏作の作付放棄による耕地利用率の低下をまねいており、ひいては農業収入の低下となつてあらわれています。

兼業化と機械化は悪循環を繰り返しかえしながら、どちらか農業の発展に結びつくことはなくかえつて他産業の犠牲として進行しつつあります。

●圃場整備と機械化集団

本町では五十年前から圃場整備が開始されており近年中には全町圃場が整備される予定です。御存知のとおり圃場整備は、農道の整

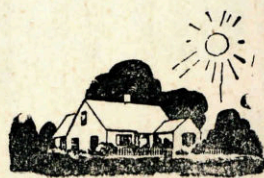
備、拡張、区画の拡大、用排水が分離されます。五十三年度にはライスセンターも建設される予定です。稲作の機械化一貫体系の基盤が整備されます。整備されれば必然的に大型農機具の機械化集団が出現することになり、この集団は国の助成（五〇％）措置を受けて稲作集団として育成されます。

●農機具の導入と農業近代化資金の取扱ひについて
農機具の購入は年々増加しており、現状のように経営規模の拡大を伴わない兼業化のための機械化は作業能率を向上すればそれだけ農繁期における作業期間が短縮されその上省力化された労働力は農外に流出するというのが機械導入の意義になつていきました。

農業従事者 健康管理

健康であるから働くことができる。働くことができるから健康が保てる。というのであるが、事業所に勤務している者は事業所によつて健康管理がなされるが、農業従事者は自分自身で健康管理をしないことには誰もしてくれない。現在機械化されるにつれ、農夫症で悩む人が増えている。機械化なるがゆえ余力が生じ他の仕事に出る。農

作業と他の仕事との労働サイクルいつしかそこには身体を酷使する恐れが生じる。もちろん経済的には余裕ができるであろう。が、たして何年後には病院に運ぶようになりはしないだろうか。現に農繁期と農閑期の受診率は農閑期に高く、腰痛、関節痛など過労による疾病が多くなつた。それがひいては成人病につながることを忘れてはならない。農作業による健康阻害も多々あるが、レタス栽培



農家によるレタス皮フ炎、つまりレタスの茎を切つた時に生じる白っぽい乳汁様液に皮フがかぶれ反応おこす。菊葉の表にある毛茸によるアレルギー症状。スイカ収穫時スイカを抱き接触部にできる皮フ炎。等職業病ともいえる症状が出ているということ。当町においても単なる皮フ炎、湿疹として長期受診している例など新しく着眼すべきではなからうか。今後の課題であらう。

電電コーナー

三隅電報電話局

○大きくハツキリ聞こえます
○シルバートーン「めいりよう」
難聴でお悩みの方や、もう少し大きい音で電話を聞きたいという方に便利な電話機です。耳もとで話をしないと聞きとれないという方でも、十分に電話をかけることができますようにになりました。